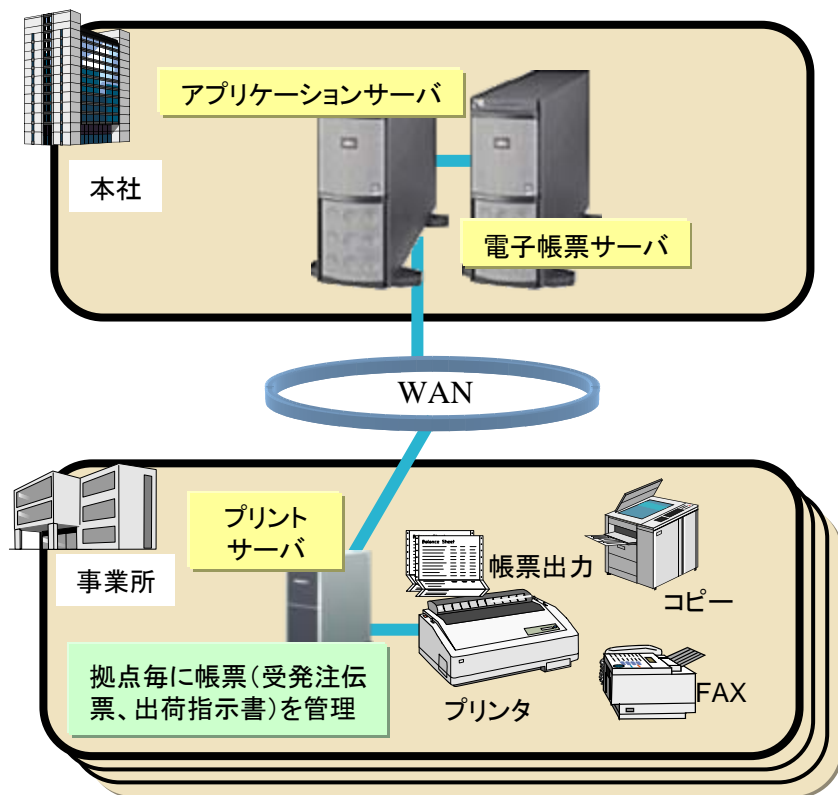


リコーMFPとInterstage List Managerの連携例

- 大手流通業における帳票のセンター集中印刷管理システム -

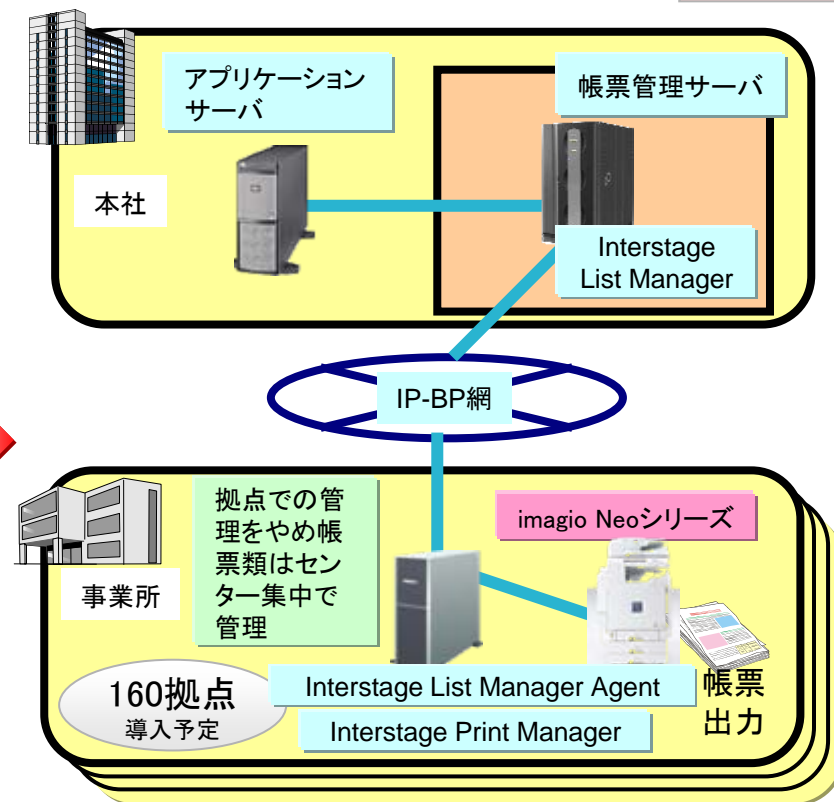
導入前



・帳票印刷を事業所で実施、管理していたため、拠点担当者への負荷が増大し、システム変更を検討。

・出力機器(プリンタ、FAX、コピー)が事業所に複数あり、それらのコスト、運用、設置スペースの見直しを検討。

導入後



・Interstage List Managerにより本社から帳票データの一括管理、配信が可能。さらに事業所にInterstage Print Managerを導入して、本社で帳票印刷のエラー監視が可能。

・出力機器をリコーMFPに統一することにより省スペース化やランニングコストを削減。